

電動ゲート点検表



平成27年12月27日(提出)

排水樋管の名称		点検実施日		責任者
中堰川 排水樋管		平成27年12月20日		石塚茂彦 (印)
				操作員氏名印
名称	点検項目	点検方法	点検内容	判定 良であれば○を記す。 清掃した場合は◎を記す。 不良の場合は内容を記す。
ゲート及び戸当り	各部の損傷・発錆及び汚れの状況	目視確認及び清掃	ゲート及び戸当り(戸溝)の損傷及び発錆の確認及び各部の清掃。	○
	水密ゴムの確認	目視確認	水密ゴムを目視できる範囲で亀裂等損傷がないか確認。	○
	漏水の確認(本川の水量がある場合)	目視確認	全閉時川裏側への水の流れがあるか確認。	○
開閉装置	捲上機及び操作盤等の外部の状態	目視確認及び清掃	発錆の確認及び汚れがあれば可能な範囲での清掃。	○
	潤滑油(オイルやグリス)の状態	目視確認	漏れ・滲みの確認。 オイルゲージ(油面計)等で油量確認。	○
	吊り棒(ラック棒・スピンドル棒)及び振止(軸受)の状態	目視確認	折れ曲がりや損傷の確認。	○
	電源の確認	操作盤への通電確認	引き込みブレーカーの操作。	○
	操作盤	ランプテスト	ランプテストボタンにて、ランプ切れがないか確認。	○
	ゲートの開閉状況 (取水堰の全閉により川の水位が上昇し、逆流防止のため当該排水樋管も全閉している場合は、ゲートの開閉状況の点検は省略する。)	作動確認	押しボタン操作で開閉できるか確認。 (操作は原則として全閉全開とする。)	○
		異状音の有無	ゲートの傾きの有無の確認。戸当りとゲート付近からの異状音の有無の確認。 (戸当りとゲートの間にローラの回転不良等何らかの摩擦があれば上記が発生する。)	○
		作動確認	停止ボタンによる途中停止が可能か確認。	○
	手動操作	作動確認	全閉・全開時に自動停止できるか確認。 自重降下レバーを操作し、正常に降下することを確認。 手動ハンドルがスムーズに動くか確認。	○
	開度指示の確認	目視確認	開度指示計とゲートの位置があっているか確認。	○
その他	管理橋・操作台・手摺の状況	目視確認	落書きや著しい損傷及び発錆の確認。	○
	操作建屋の状況	目視確認	操作建屋のある樋管の場合のみ適用。 雨漏りや窓ガラスの割れ等不具合箇所の確認。	○
	照明設備の状況	点灯確認	点灯の確認。	○
	進入扉・施錠(南京錠)の状況	状況確認	開閉状況及び損傷の確認。	○
	階段(呑口・吐口)及び進入路等	目視確認 清掃除草	階段の損傷の有無の確認及び清掃除草。 ゲート及び引込み柱への進入路等、操作及び監視に必要な箇所の除草。	○
	量水標の状態	清掃及び目視確認	可能な範囲での清掃。発錆・汚損がなく水位を眺むことができるか確認。	○
	コンクリート建造物の状況	目視確認	門柱・胸壁・翼壁等の、落書きや亀裂・陥没・剝離等の確認。	○
	取付護岸等の損傷 (呑口・吐口共及び転落防止柵を含む)	目視確認 清掃除草	取付護岸や排水路護岸等の、落書きや亀裂・陥没・剝離等の確認。転落防止柵の損傷の確認及び絡んでいる草がある場合は除草。	○
	水路内の堆積土等	目視確認	著しい堆積土や、流れを阻害するゴミ等があるか確認。	○
	函体(コンクリートボックス・ヒューム管)	目視確認	危険のない範囲で内部のゴミの有無の確認。	○
	呑口・吐口の清掃及び除草	目視確認 清掃除草	呑口・吐口の全体及び量水標が見えることを確認。雑草等で見えない場合は、危険のない範囲で除草。	○
	樋管周辺の美化環境の維持	目視確認 及び清掃	ゴミの有無を確認。軽易なゴミは除去。	○
記事	(上記以外で特に操作の支障となる事項があれば記す)			
処置 (出張所記入)				

注 該当しない項目は/で抹消すること。

電動ゲート点検表

平成27年12月27日(提出)

排水樋管の名称		点検実施日		責任者	
小保川 排水樋管		平成27年12月20日		石塚茂彦 	
				操作員氏名印 	
名称	点検項目	点検方法	点検内容	判定 良であれば○を記す。清掃した場合は◎を記す。不良の場合は内容を記す。	
ゲート及び戸当り	各部の損傷・発錆及び汚れの状況	目視確認及び清掃	ゲート及び戸当り(戸溝)の損傷及び発錆の確認及び各部の清掃。	○	
	水密ゴムの確認	目視確認	水密ゴムを目視できる範囲で亀裂等損傷がないか確認。	○	
	漏水の確認(本川の水量がある場合)	目視確認	全閉時川裏側への水の流れがあるか確認。	○	
開閉装置	捲上機及び操作盤等の外部の状態	目視確認及び清掃	発錆の確認及び汚れがあれば可能な範囲での清掃。	○	
	潤滑油(オイルやグリス)の状態	目視確認	濡れ・滲みの確認。オイルゲージ(油面計)等で油量確認。	○	
	吊り棒(ラック棒・スピンドル棒)及び振止(軸受)の状態	目視確認	折れ曲がりや損傷の確認。	○	
	電源の確認	操作盤への通電確認	引き込みブレーカーの操作。	○	
	操作盤	ランプテスト	ランプテストボタンにて、ランプ切れがないか確認。	○	
	ゲートの開閉状況(取水堰の全閉により川の水位が上昇し、逆流防止のため当該排水樋管も全閉している場合は、ゲートの開閉状況の点検は省略する。)	ゲートの開閉状況	作動確認	押しボタン操作で開閉できるか確認。(操作は原則として全閉全開とする。)	○
		異状音の有無	異状音の有無	ゲートの傾きの有無の確認。戸当りとゲート付近からの異状音の有無の確認。(戸当りとゲートの間にボールの回転不良等何らかの摩擦があれば上記が発生する。)	○
			作動確認	停止ボタンによる途中停止が可能か確認。	○
	手動操作	手動操作	作動確認	全閉・全開時に自動停止できるか確認。	○
			作動確認	自重降下レバーを操作し、正常に降下することを確認。	○
開度指示の確認	目視確認	手動ハンドルがスムーズに動くか確認。	○		
その他	管理橋・操作台・手摺の状況	目視確認	腐食や著しい損傷及び発錆の確認。	○	
	操作建屋の状況	目視確認	操作建屋のある樋管の場合のみ適用。雨漏りや窓ガラスの割れ等不具合箇所の確認。	○	
	照明設備の状況	点灯確認	点灯の確認。	○	
	進入扉・施錠(南京錠)の状況	状況確認	開閉状況及び損傷の確認。	○	
	階段(呑口・吐口)及び進入路等	目視確認 清掃除草	階段の損傷の有無の確認及び清掃除草。ゲート及び引込み柱への進入路等、操作及び監視に必要な箇所の除草。	○	
	量水標の状態	清掃及び目視確認	可能な範囲での清掃。発錆・汚損がなく水位を眺むことができるか確認。	○	
	コンクリート建造物の状況	目視確認	門柱・胸壁・翼壁等の、落書や亀裂・陥没・剝離等の確認。	○	
	取付護岸等の損傷(呑口・吐口共及び転落防止柵を含む)	目視確認 清掃除草	取付護岸や排水路護岸等の、落書や亀裂・陥没・剝離等の確認。転落防止柵の損傷の確認及び絡んでいる草がある場合は除草。	○	
	水路内の堆積土等	目視確認	著しい堆積土や、流れを阻害するゴミ等があるか確認。	○	
	函体(コンクリートボックス・ヒューム管)	目視確認	危険のない範囲で内部のゴミの有無の確認。	○	
	呑口・吐口の清掃及び除草	目視確認 清掃除草	呑口・吐口の全体及び量水標が見えることを確認。雑草等で見えない場合は、危険のない範囲で除草。	○	
	樋管周辺の美化環境の維持	目視確認 及び清掃	ゴミの有無を確認。軽易なゴミは除去。	○	
	記事	(上記以外で特に操作の支障となる事項があれば記す)			
処置(出張所記入)					

注 該当しない項目は/で抹消すること。